



「学ぶということ」 ～道川分教室授業づくり研修会～

9月26日、「授業づくり研修会」を行いました。

特別支援教育課の主任指導主事をお招きし、授業づくり検討会でのビデオ映像を使った授業研究の指導助言と、「重度・重複障害児教育における授業づくりで大切なこと」と題した講話をいただきました。

生徒と教師の関係性の大切さ、意図をもち、生徒に伝わる支援の工夫の必要性、主観を大切にしつつ、いかに客観性ある評価にしていくか、等々、今後の授業改善につながる多くの示唆を具体的に、分かりやすく教授していただきました。とても有意義な学びの時間となりました。

「子どもの成長の背景に、先行して大人の学びがある」という言葉を聞いたことがあります。

これからも私たちの途切れない学びの中で、生徒達の学びを支えていきたいと思えます。



【あきた病院から臨む夕日】